

「ホワイト物流」推進運動
持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
五條運輸株式会社	専務取締役	原田諭	奈良県	運輸業，郵便業	http://www.gojyo-transport.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2025年6月25日
-------	------------

- (取組方針)
- ・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。
- (法令遵守への配慮)
- ・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。
- (契約内容の明確化・遵守)
- ・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	現場・荷主・協力業者が一体となり、課題を究める化し、デジタルツールや業務フローの見直しを行い、継続的に協力する体制づくりを行う。
2	A	②	予約受付システムの導入	トラック予約受付システムを導入し荷受け時間を短縮します。
3	A	⑪	高速道路の利用	高速利用時、ドライバー負担から会社負担への切り替え。
4	A	⑰	物流システムや資機材の標準化	システムやAGVの導入等、DXの推進により効率的な物流を標準化させる。
5	B	①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
6	D	①	荷役作業時の安全対策	安全な作業手順の明示と作業計画の作成、指示を徹底します。
PR欄			①五條運輸は長年にわたり地域密着で運送業務を展開し、お客様一人ひとりに合わせた丁寧なサービスを提供しています。②一般貨物から重量物、精密機器まで、あらゆる荷物に対応可能。高度なノウハウと最新設備で、安全・確実にお届けします。③エコドライブや低排出ガス車両の導入を推進し、SDGsに積極的に取り組んでいます。	